
自販機普及台数 及び年間自販金額

2010年（平成22年）版

一般社団法人
日本自動販売機工業会

〒105-0003 東京都港区西新橋2-37-6 新橋田中ビル
TEL.03(3431)7443 FAX.03(3431)1967



目次



概況.....	1
自販機普及台数及び年間自販金額.....	2
機種別普及状況.....	3
中身商品別年間自販金額・構成比.....	3
年別普及台数及び年間自販金額推移.....	4
米国における自販機普及台数及び年間自販金額.....	5
自販機普及台数と年間自販金額の日米比較.....	6

概 況

普及台数 520万台

2010年未現在の自販機及び自動サービス機の普及台数は、前年比0.2%減の520万6,850台となりました。

普及台数に占める割合が最も高いのは飲料自販機で、全体の49.8%に相当する259万1,200台となり、前年より1%の増加となりました。台数増の原因としては、夏季の猛暑により飲料メーカーの業績が好調となり、2008年のリーマンショック以降に撤退したロケーションへの再設置などが進んだことによります。一方、たばこ自販機は、成人識別機能taspo導入によりパーマシンの(1台あたりの売上)の低下したロケーションからの撤去が進み、前年比9.3%減の36万7,300台となりました。また、券類自販機は、ラーメン店などの外食産業での食券自販機の導入が引続いたもの、乗車券自販機はIC乗車券の全国的な進展に伴い減少し、全体では前年比0.7%減の4万900台となりました。

自販金額 5兆4,185億円

2010年(1~12月)の自販機及び自動サービス機により販売・提供された商品・サービスの年間売上金額(年間自販金額)は、5兆4,185億6,700万円となり、前年より3%の増加となりました。

主力の飲料自販機分野では、記録的な猛暑により清涼飲料自販機のパーマシンのアップしたこと及びそれに伴い普及台数も増加したことから、年間自販金額は3.1%の増加となりました。一方、たばこ自販機分野では普及台数は減少したものの、利用頻度が若干回復したことに加え、たばこの価格が値上がったことからパーマシンの向上し、年間自販金額は4.9%増となりました。券類自販機分野は、乗車券自販機の普及台数が大幅に減少したものの、電子マネーの利用増加によりIC乗車券へのチャージ(入金)金額が増加したこと、食券自販機の台数が増加したことから、年間自販金額は2.5%の増加となりました。

諸外国の状況

諸外国で普及台数・年間自販金額調査が実施されているのはアメリカのみで、同国の最新のデータは、2009年のものです。同年末での普及台数は、前年比4.6%減の714万100台となっています(5ページ参照)。普及台数では日本を190万台ほど上回っていますが、年間自販金額は約429億ドルで、日本円に換算すると3兆9,928億円程度になります。

ヨーロッパにおける公式な統計はありませんが、EVA(欧州自動販売協会)などの推計によれば飲料・食品自販機が380万台程度、たばこ自販機が45万台程度とされ、ロシアを始めとする中欧・東欧で普及が進んでいるとのこと。

一方、中国では上海万博を契機に大都市を中心に自販機の普及が本格化しています。

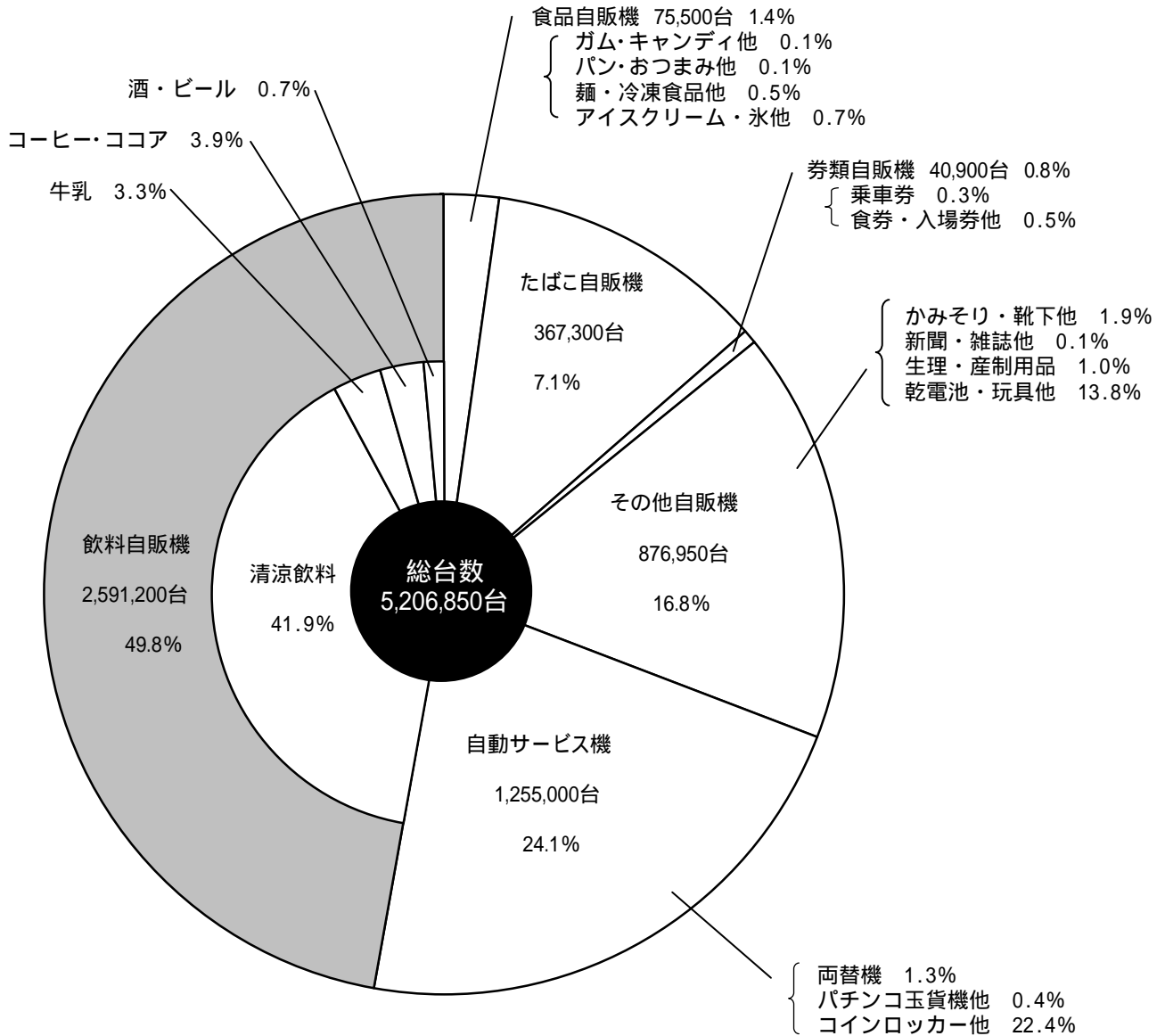
自販機普及台数及び年間自販金額

2010年12月末現在

機 種	中 身 商 品 例	普及台数 (台)	前年比 (%)	自販金額(千円) (1~12月)	前年比 (%)
飲料自動販売機	清涼飲料	2,182,600	101.6	1,967,070,000	104.7
	牛乳	172,500	96.2	155,250,000	96.2
	コーヒー・ココア(カップ式)	199,600	99.0	181,523,000	94.0
	酒・ビール	36,500	101.4	57,670,000	101.4
飲料小計		2,591,200	101.0	2,361,513,000	103.1
食品自動販売機	ガム・キャンディ・チョコレート他	5,000	92.6	825,000	92.6
	パン・おつまみ・ポップコーン他	7,500	94.9	3,910,500	100.0
	インスタント麺・冷凍食品・ハンバーガー・米他	25,000	97.7	39,168,000	100.0
	アイスクリーム・角氷	38,000	99.0	15,200,000	99.0
食品小計		75,500	97.7	59,103,500	99.6
たばこ自動販売機	たばこ	367,300	90.7	598,699,000	104.9
券類自動販売機	乗車券	17,100	92.9	1,655,280,000	102.2
	食券・入場券・貸靴券他	23,800	104.4	247,520,000	104.4
券類小計		40,900	99.3	1,902,800,000	102.5
その他自動販売機	切手・はがき・証紙	50	50.0	70,000	50.0
	カミソリ・靴下・チリ紙他	100,000	90.9	33,000,000	90.9
	新聞・雑誌	6,900	100.0	6,796,500	100.0
	生理・産制用品	50,000	89.3	17,250,000	89.3
	乾電池・玩具・カード・写真シール他	720,000	102.9	324,000,000	102.9
その他小計		876,950	100.5	381,116,500	100.9
自動販売機合計		3,951,850	99.8	5,303,232,000	102.9
自動サービス機	両替機	68,000	97.1	-	-
	ビデオソフト・パチンコ玉・ゴルフボール貸機	22,000	88.0	-	-
	コインロッカー・コインテレビ・パーキングメーター・ 駐車場精算機他	1,165,000	100.3	115,335,000	110.3
自動サービス機小計		1,255,000	99.8	115,335,000	110.3
合 計		5,206,850	99.8	5,418,567,000	103.0

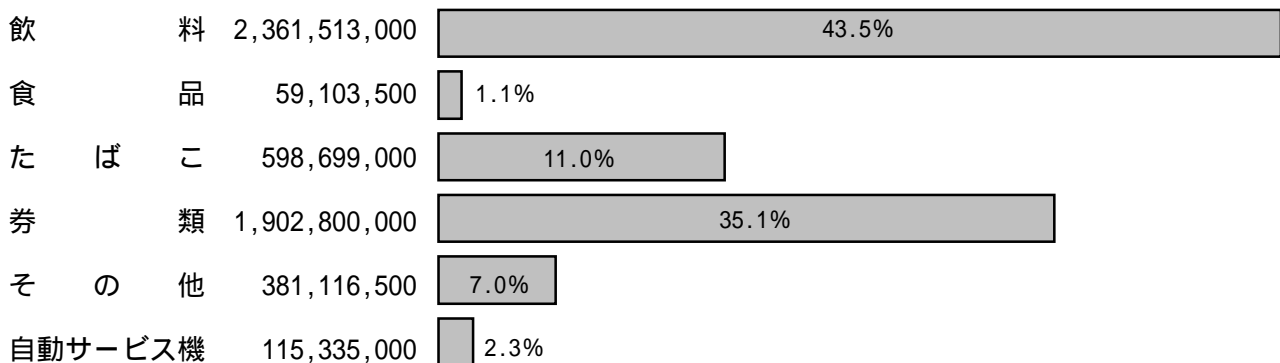
機種別普及状況

2010年12月末現在



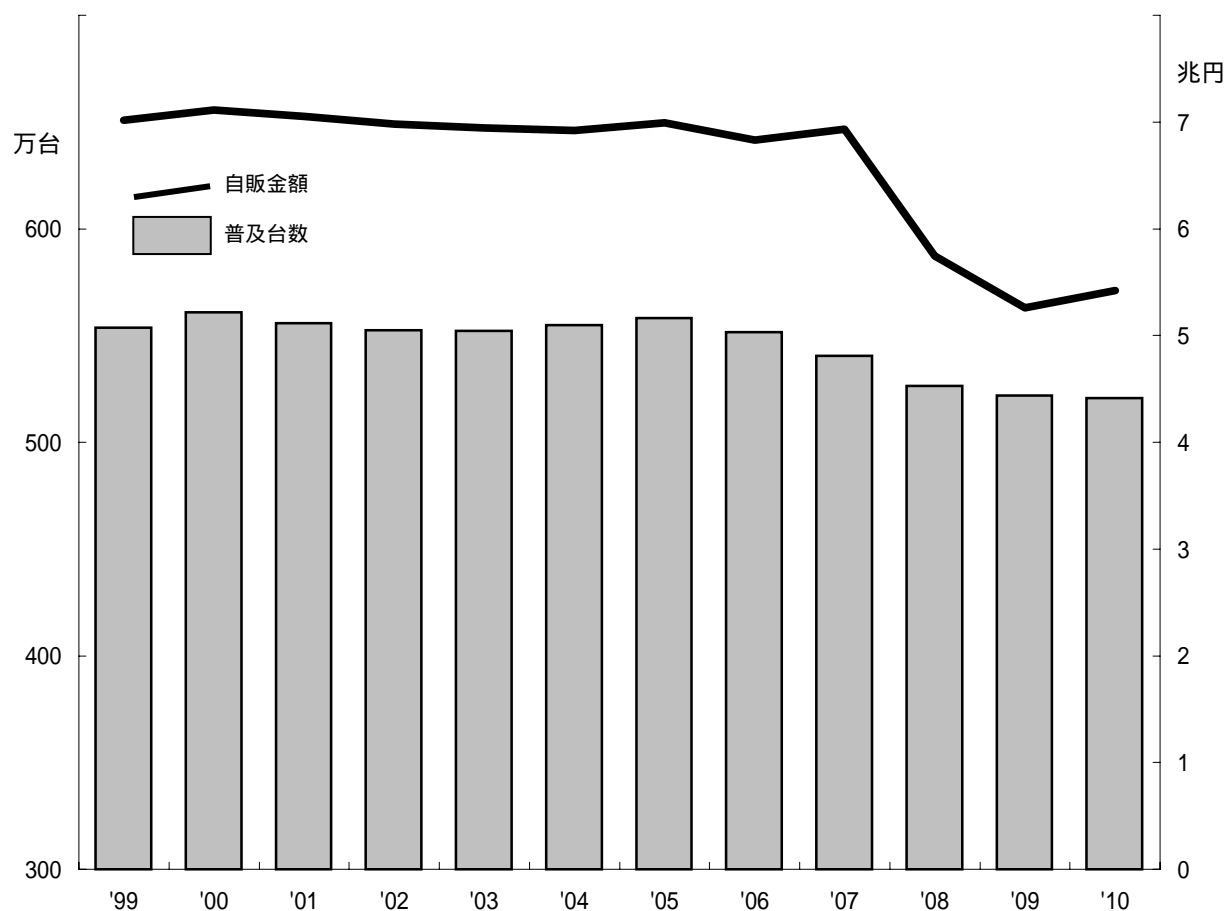
中身商品別年間自販金額・構成比

2010年1月～12月（単位：千円）



年別普及台数及び年間自販金額推移

年	普及台数(台)	前年比(%)	自販金額(千円)	前年比(%)
'99 (平11)	5,537,500	100.7	7,016,396,800	101.7
'00 (平12)	5,607,500	101.3	7,112,293,200	101.4
'01 (平13)	5,556,700	99.1	7,052,283,600	99.2
'02 (平14)	5,524,700	99.4	6,979,883,900	99.0
'03 (平15)	5,520,600	99.9	6,942,749,300	99.5
'04 (平16)	5,548,100	100.5	6,923,401,430	99.7
'05 (平17)	5,582,200	100.6	6,994,300,570	101.0
'06 (平18)	5,515,700	98.8	6,830,267,800	97.7
'07 (平19)	5,405,300	98.0	6,933,706,400	101.5
'08 (平20)	5,263,900	97.4	5,747,801,500	82.9
'09 (平21)	5,218,600	99.1	5,259,359,000	91.5
'10 (平22)	5,206,850	99.8	5,418,567,000	103.0

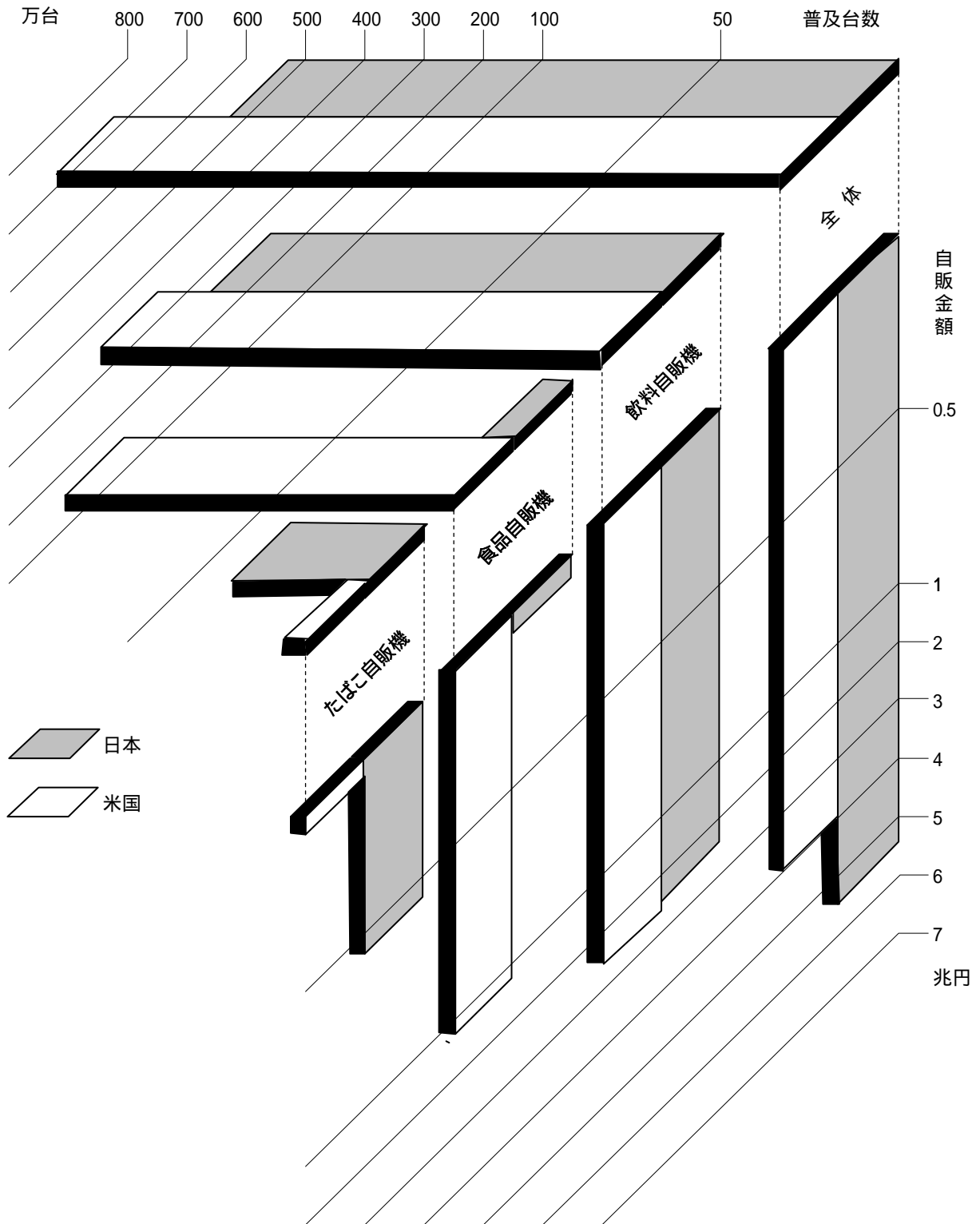


米国における自販機普及台数及び年間自販金額

機種	年	2009年(平成21年末現在)		対前年比(%)		構成比(%)	
		普及台数	自販金額 (千ドル)	台数	自販金額	台数	自販金額
ホットドリンク		300,000	3,600,000	90.9	87.8	4.2	8.4
コールドドリンク(カップ)		40,000	333,000	66.7	66.6	0.6	0.8
コールドドリンク(容器入り)		3,080,000	23,300,000	94.8	96.7	43.1	54.3
ミルク		91,000	817,000	96.8	94.9	1.3	1.9
菓子/スナック/ペイストリー		1,240,000	9,700,000	96.9	95.1	17.4	22.6
アイスクリーム		116,000	887,000	97.5	96.6	1.6	2.1
食品		150,000	2,900,000	93.8	85.8	2.1	6.7
たばこ		34,000	298,000	82.9	83.9	0.5	0.7
バラもの		2,089,100	398,000	97.3	97.1	29.2	0.9
その他		-	700,000	-	87.5	-	1.6
合計		7,140,100	42,933,000	95.4	94.1	100.0	100.0

注) 米国ベンディング・タイムス誌の調査をもとに日本自動販売機工業会で作成。

自販機普及台数と年間自販金額の日米比較



注) 1. 日本の普及台数・自販金額は2010年12月末現在、米国は2009年12月末現在。
 2. 米国の自販金額は1ドル = 93円で換算。